

## データシート

# Expertise On Demand

必要なときに必要な専門家がサポート



### ハイライト

- セキュリティ・チームの過度の負担やスキル不足に関連するビジネス・リスクを軽減
- 業界トップクラスのサイバー・セキュリティの専門家が、お客様のセキュリティ・チームを補強
- 脅威インテリジェンス分析能力を社内で開発しなくても、状況認識の向上を実現
- 業界で高い評価を得ているチームと連携して、自社への攻撃を追跡
- 柔軟な消費モデルを導入
- セキュリティ侵害が発生したときは、Mandiantインシデントレスポンスに簡単に移行可能

### サイバー・セキュリティにおける深刻な人材不足

サイバー・セキュリティ部門では、2021年には350万人の人材不足が予測され、調査によると、状況は深刻化する一方であると見られています。セキュリティ・リーダーは、人材を獲得、雇用、維持するために膨大な時間を費やさなければなりません。適切なスキルを身に付けた人材を見つけられないときは、経験の少ない若手社員を受け入れざるを得ないことも頻繁にあります。経験が浅く、適性が検証されていない人材を採用した場合、セキュリティ侵害のリスクが著しく高まる可能性があります。

人材の不足やスタッフのスキルが未熟な場合、チームの作業負荷が増え、メンバーの疲労やチーム離脱、ビジネス・リスクの増加といった状況を招きます。人材確保に多くの時間が費やされることにより、戦略的計画の立案や経営陣との連携など、重要な業務にも支障が出ます。

### 個人ではなく、チームを活用

サイバー・セキュリティの人材確保について、考え方を見直すときです。1つの役割に1人の専門家を雇用するよりも、業界トップクラスのサイバー・セキュリティの専門家チームを継続的に利用する方がはるかに賢明ではないでしょうか。

Expertise On Demandは、お客様のセキュリティ・オペレーションの機能と対応力を拡張できる、一年制のサブスクリプション・サービスです。業界で高い評価を得ているFireEyeのセキュリティ関連の広範な専門知識に自由にアクセスし、活用できます。必要なときに必要な専門家がサポートするExpertise On Demandにより、サイバー・セキュリティ部門の人材雇用、トレーニング、維持に関連するビジネス・リスクや管理上のリスクを軽減します。

# サイバー攻撃に関する FireEye の知識は 業界でも群を抜いています。

Expertise On Demandでは、FireEyeのサービスと脅威インテリジェンスを利用できます。

アナリストに相談	脅威情報	運用上のメリット
<p>業界で高い評価を得ている幅広いセキュリティの専門知識で、お客様のチームを強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な脅威情報とセキュリティに関するスキルを関連づけて利用できるため、セキュリティ・オペレーション・チームを強化できる</li> <li>コンテキスト情報、攻撃者に関する知見、専門家による分析で調査および対応を迅速化できるよう、お客様のチームをサポート</li> <li>侵害が発生した際は、FireEyeの優秀なインシデントレスポンス・チームが迅速に支援を提供</li> </ul>	<p><b>FireEye Threat Intelligence</b> を活用して状況認識を向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>脅威インテリジェンス分析能力を社内で開発しなくても、状況認識の向上を実現</li> <li>『Daily News Analysis』、Quarterly Threat Briefing、最終的な脅威インテリジェンスを通して、脅威動向の進化を把握</li> </ul>	<p>FireEyeのトレーニング・サービスおよびコンサルティング・サービスを利用して、セキュリティ・プログラムと機能を向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>独自のトレーニングと優秀なセキュリティ担当者の指導により、お客様のセキュリティ・チームのスキルを向上</li> <li>コンサルティング・サービスを利用して、組織のセキュリティ・プログラムを総合的に刷新</li> </ul>

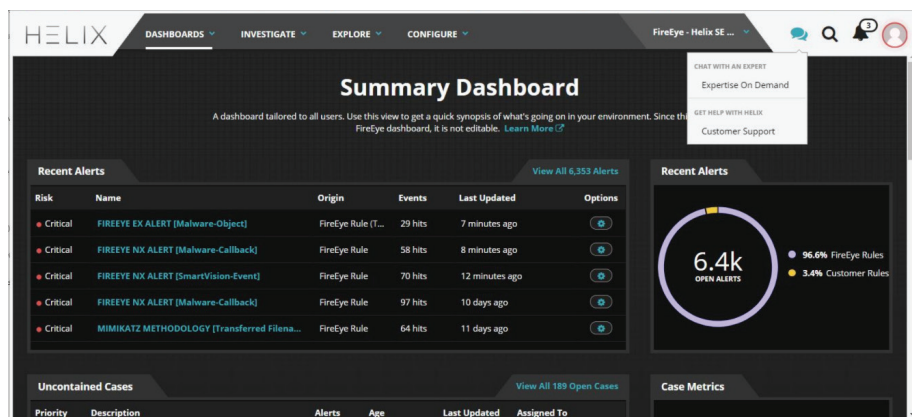
## Expertise On Demand を選ぶ理由

FireEye は、信頼の置けるパートナーとして、他社とは異なるユニークなアプローチでサイバー・セキュリティ・リスクの把握、優先度の判断、管理をサポートします。Expertise On Demand の特徴は以下のとおりです。

- 幅広いサービスおよび脅威インテリジェンスに、サイバー・セキュリティに関する深く幅広い経験およびスキルを統合
- 製品と専門知識を独自に組み合わせることで、既存のワークフローを補完し、高速化を実現
- ビジネス状況の変化に応じて規模を増減できる、柔軟な消費モデル

## 仕組み

Expertise On Demandはサービスのみでご購入いただくか、お客様の成功促進を目的とした FireEye 製品とセットでご購入いただくこともできます。



## 主要なユースケース

### インシデント調査を迅速化

既存のインシデントに関する知見を得て、起こり得る脅威についての情報を把握し、インテリジェンス・アナリストによって自社のチームのサポートを受けられます。

### 攻撃に対する意識の向上

メディアで取り上げられた脅威と FireEye が実際に観察した活動をまとめた『Daily News Analysis』をもとに、脅威動向の変化を把握し、対応の優先度を判断できます。また、四半期ごとに独自に開催している Quarterly Threat Briefing に参加して、グローバルな脅威活動の動向を把握できます。

### 予防的なハンティングの推進

自社を狙う可能性のある攻撃者、その意図、テクニック、ツールをもとに、ハンティング・ミッションを設計します。

### インシデント対応を迅速化

要望時に支援を得られるよう、Mandiant の専門家が待機します。

### セキュリティ・プログラム戦略の通知

お客様の業界を標的とする脅威に基づいて、プログラムへの投資とリソースの能力を調整します。

### セキュリティ・プログラムの強化

スキル、ツール、プロセスを評価する机上演習を通じて、プログラムのギャップと次のステップを判断します。

### お客様のチームのスキルを向上

脅威解析、ハンティング、インシデントの調査と対応に関するセキュリティ担当者主導のトレーニングで、チームのスキルを高めます。

表 1: Expertise On Demand向けのパッケージ・オプション。ご利用可能なサービスについては、FireEyeの営業担当者にお問い合わせください。

コンテキスト情報の照会 (1月あたり)	75	150	225	300	500	750	1,000	1,500	2,000	3,000
知見 (1月あたり)	2	3	4	5	7	10	15	20	25	30
ユニット数 (1年あたり)	4	8	16	24	40	60	90	120	150	200

Expertise On Demandは、FireEyeの各種サービスやインテリジェンス・ポートフォリオに制限なくアクセスできるサービスです。年間サブスクリプションには、以下が含まれています。

- コンテキスト情報の照会**：完全修飾ドメイン名、IPアドレス、関連する脅威に関するコンテキスト情報について、インテリジェンス・ポータルで照会できます。また、疑わしいファイルをポータルに送信して解析できます。
- インテリジェンスの情報**：確認されたマルウェアや侵害インジケータに関する最終的なインテリジェンスやアナリストの解説を入手できます。
- アナリストによる調査**：アナリストによる簡易調査を依頼し、潜在的なインシデントを調べることができます。
- サービス・ポートフォリオの利用**：FireEyeのトレーニング・サービスおよびコンサルティング・サービスを利用して、セキュリティ・プログラムと機能を向上させることができます。
- Daily News Analysis**：最近公開された脅威活動や FireEye の最新の脅威調査の解析をもとに、脅威動向の変化を把握し、対応の優先度を判断できます。
- Quarterly Threat Briefing**：通常は FireEye Threat Intelligence をご利用のお客様のみ参加可能な、アナリストによる限定説明会に参加できます。
- インシデントレスポンス・リタイナー・サービス**：\* 契約条件を事前に話し合っ決定するため、いざというときに迅速なインシデント対応が可能となります。

FireEyeの詳細については、[www.FireEye.jp](http://www.FireEye.jp)をご覧ください。

#### ファイア・アイ株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-22  
テラススクエア 8 階 | 03-4577-4401 |  
Japan@fireeye.com

©2019 FireEye, Inc. All rights reserved.  
FireEyeはFireEye, Inc.の登録商標です。本資料のその他のブランド名、製品またはサービス名はそれぞれの所有者の商標またはサービスマークとして登録されている場合があります。E-EXT-DS-JA-JP-000090-03

#### FireEye について

FireEyeは、インテリジェンス主導型のセキュリティ企業です。顧客企業は、FireEyeの革新的セキュリティ技術、国家レベルの脅威インテリジェンス、世界的に著名な Mandiant® コンサルティングの知見が統合された単一プラットフォームを、自社のセキュリティ対策の一部としてシームレスに組み込むことができます。このアプローチにより、FireEyeは準備、防御、インシデント対応といった、組織がサイバー攻撃対策をするうえでの課題となっていた複雑性や負担を解消します。

